

令和6年度 前橋市手をつなぐ育成会総会 報告書

日時：令和6年5月28日（火）

会場：前橋市総合福祉会館

第1・2会議室

○理事総数：74名

会場での出席 23名

オンラインでの出席 6名

委任状 30名

出席者合計 59名

(出席率80%：総会成立)

司会：畔上 猛

(副会長：前橋市立前橋特別支援学校長)

1. 開会のことば

中山 さち江

2. 会長あいさつ

塩崎 政江

3. 来賓あいさつ

前橋市長

前橋市教育委員会教育長

前橋市福祉部長

前橋市社会福祉協議会会長

4. 感謝状授与

岡田高明様

5. 協議

①令和5年度事業報告

丸山 千恵子

②令和5年度会計決算報告

廣瀬 明美

③令和5年度会計監査報告

飯島 琴美

④役員改選

前川 知三

⑤令和6年度事業計画案

前川 知三

⑦令和6年度会計予算案

阿部 尚子

⑧その他

・手をつなぐ作品展年間予定について

・手をつなぐ作品展スタートフェスタについて

・おしゃべり交流会予定について

◎上記の協議、採決の結果について

全ての議案について、
賛成多数で、原案通り可決いたしました。

6. 閉会のことば

関口 純子



前橋市手をつなぐ育成会 令和6年度 基本方針

1 障害のあるなしにかかわらず「共に生きる」社会を目指します

2011年に障害者基本法が改正され、総合支援法、虐待防止法など、障害者に関する法の整備が進みました。2013年に障害者差別解消法が成立し、本市においても「障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領」「学校における対応要領」が策定されました。2024年4月には一般の事業者にも合理的配慮が義務付けられるようになりました。

私たちは、単に障害のある方への差別をなくすことにとどまらず、市民が知的障害や発達障害のある方々のことを知り、理解し、その人らしさを認め、その人の力を活かそうと考え、行動してもらうことを願っています。全ての市民が、障害のある方への温かい心をよせていただけるよう、多様な啓発活動等を通して、共に生きていこうと取り組む社会の実現を目指します。

2 障害のある方の家族を支えます

乳幼児期、児童期、青年期、そして「親なき後」まで、障害のある方の家族は深刻な課題を抱えています。障害のある児童をどう育てたらよいか、卒業後はどうするかなど、子どもの成長と共に悩みも広がります。さらには、いじめ、不登校、ひきこもり、虐待、貧困、きょうだいや医療関係など、家族の悩みは多様です。一人で抱え込まず誰かと話すことができるよう、人と人とのつながりや仲間作りを進めます。また、少しでも不安が解消できるよう、国や県、市の政策や先進地の取組などについて知る研修の機会も設けます。毎月開催する「おしゃべり交流会」を初め、一人でも多くの保護者や支援者が知り合いになり、つながりが持てるような機会を作っていきます。そして、こうした課題の解決や改善に向けて会員の皆様の声を集めて配信したり、市行政へ伝えたりしていきます。

3 一人一人を大切にします

知的障害・発達障害のある方々の状況はそれぞれ異なり、思いや願い、感じ方も多様です。大切なのは一人一人のよさや可能性を活かし、好きなことや得意なことを伸ばす場面を広げ、その人らしい、その人に合った学び方・暮らし方ができる社会にすることです。障害のある方が地域の中で、楽しく自立した生活をしていくためには、自分に適した場を選び、自分で決められるように支援していくことが大切です。そのために、活動の場や職場、居住地など選択肢が広がるよう、関係者等に働きかけていきます。

障害者基本法第三条には「全ての障害者が、障害者でない者と等しく、基本的人権を享有する個人としてその尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有する」とあります。この当たり前の基本理念が現実のものとなるよう、前橋市手をつなぐ育成会は、前橋市・前橋市教育委員会・前橋市社会福祉協議会・関係団体等としっかり連携しながら、障害のある方とその家族を支えています。

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和5年度 事業報告

(1)啓発事業

①会報の発行

4/22, 7/16, 11/10, 2/26 計4回発行
全会員に配布及び関係機関に寄贈

②インターネットの活用

ホームページで本会を紹介

③障害者福祉月間記念集会(中毛地区A班)に参加

前橋市役所前での集会に参加(事務局7名参加)
県庁での集会に参加(事務局7名参加)

④『手をつなぐ作品展』を開催(7/12～3/24)

障がい者理解のための前橋市内巡回作品展・活動写真展

共催:前橋市社会福祉協議会、一般社団法人みんなの店
公民館、教育委員会(生涯学習課)

協力:前橋市(障害福祉課)、民生委員児童委員連絡協議会
全公民館、第5コミュニティセンターおよび市役所1階にて展示
各施設や作業所、特別支援学校の同時展示もありました

⑤のびゆく子どものつどいに参加

5/28(日) 富士見地区 事務局及び協力員 14名参加
11/4(日) 上川淵地区 事務局及び協力員 17名参加

(2)研修事業

①群馬県手をつなぐ育成会大会(伊勢崎大会)

7/15(土) 前橋サテライト会場(福祉会館)にて参加
39名参加(群馬ペアレントメンターの会も参加)

②第57回手をつなぐ育成会関東甲信越大会(栃木大会)

11/18(土) 栃木総合文化センター
事務局2名参加

③群馬県手をつなぐ育成会研修会(群馬県社会福祉総合センター)

9/19(火) 発達障害理解促進セミナー
事務局6名参加

11/30(木) 親なきあとを考える
事務局4名参加

1/25(金) 知的障害への理解促進セミナー
事務局4名参加

④委託事業による研修

<家族教室>

1/9(火) 障害のある方の健康管理(おしゃべり交流会拡大版)
福祉会館 28名参加、及びYouTube配信で20名

＜ゆうあいサークル＞（親子体験活動）

本年度も分散型で行いました（参加者は本人・家族・支援者の合計）

8/20（日） ウッドクラフト&プラネタリウム

22名参加 前橋市児童文化センター
児童文化センターボランティアの会共催

10/15（日）レクゲーム&リンゴ狩り

26名参加 国立赤城青少年交流の家、木村りんご園

11/10（日）レクゲーム&乗馬体験

21名参加 国立赤城青少年交流の家、レオナルド・ダ・ヴィンチ牧場

＜料理教室＞（親子体験活動）

1/21（日） さつまいもあんの白玉団子作り

ぐんまちゃんの食育かるたで遊ぼう

宮城公民館 38名参加（ボランティア含む）

宮城地区食育改善推進員 共催

⑤年金学習会

あかぎ特別支援学校、若葉高等特別支援学校での出前講座を開催

（3）団体等の活動助成（保護者会・クラブ等）

申請された各会ごとの会員数や活動内容により助成

[わの会、群馬ゆうあい陸上クラブ 前橋特別支援学校同窓会 通所施設の保護者会及び家族会 作業所及びデイサービスの保護者会]
---	--	---

（4）意見・要望

前橋市障害福祉課へ質問及び要望をいたしました

（6月のおしゃべり交流会にて）

（5）地域生活支援事業

①保護者会等交流会はありませんでした

②おしゃべり交流会

概ね毎月第2火曜日（8月は無し、9月は県育成会の研修へ）

前橋市総合福祉会館にてテーマを設けて交流、情報の交換

（お医者さんとの付き合い方、成年後見制度、あんしんネット前橋、

今の事業所にいつまで通えるの？、きょうだいのこと）

③ボウリング大会 12/10（日）

29名参加 エメラルドボウル

令和5年度 会計決算報告

1. 収入の部

(単位/円)

	項目	令和5年予算額	令和5年度決算額	備考
	繰越金	150,871	150,871	前年度より
	会費	1,350,000	1,341,930	個人会員 1028人、PTA団体会費 42校
	補助金等	627,000	627,000	市補助金43万2千、県育成会委託事業18万、県サポート協会1万5千
	雑収入	1,000	49,305	行事参加費、寄附、利子等
	特別会計繰入金収入	0	0	
	計	2,128,871	2,169,106	

2. 支出の部

(単位/円)

	項目	令和5年度予算額	令和5年度決算額	備考
事業費	会報発行	250,000	290,034	年4回(印刷・郵送費)
	保護者会等活動助成	210,000	263,000	光明園、たんぼぼ学園、アシスト前橋、まほろ、サニースマーケット、らいず、なかま、第1・2・3・大胡作業所、デイサービスセンター
	学校関係活動助成	130,000	0	行事開催中止の為
	団体組織の活動助成	180,000	100,000	前特同窓会、わの会、陸上クラブ
	委託事業費	180,000	226,580	ゆうあいサークル、料理教室、家族教室
	研修費	120,000	92,808	月刊誌「手をつなぐ」購読料、関ブロ大会・県大会経費
	地域生活支援事業	110,000	115,812	手をつなぐ作品展活動費、ボウリング大会
事務費	会議費	100,000	114,043	常任委員会会議等
	需用費	160,000	194,846	事務所家賃、光熱費、封筒、コピー用紙、インク代等
	通信費	70,000	69,110	切手代、インターネット接続料、携帯電話利用料
	交通費	250,000	245,600	常任委員の行動旅費
	備品購入費	55,000	0	
その他	負担金	278,000	275,000	県育成会、市社協会費、相談員連協会費
	雑費	20,000	15,447	慶弔費等
	予備費	5,871	0	
	特別会計繰入金支出	10,000	10,000	地域生活支援事業準備金積立
	計	2,128,871	2,012,280	

3. 差引残高(次年度へ繰り越し)

収入 2,169,106 - 支出 2,012,280 = 差引残高 156,826

令和5年度 特別会計決算報告

1. 収入の部 (単位/円)

項目	金額	備考
繰越金	352,140	地域生活支援事業準備金
本会計繰入金収入	10,000	地域生活支援事業準備金積立
雑収入	2	利子
計	362,142	

2. 支出の部 (単位/円)

項目	金額	備考
本会計繰入金支出	0	
計	0	

3. 差引残高(次年度へ繰り越し)

収入 362,142 - 支出 0 = 差引残高 362,142

会計監査報告

会計監査の結果、諸帳簿等正確に処理されており、相違ないことを認めます。

令和6年4月14日

監査

飯島 琴美



監査

都丸 利子



令和6年度 前橋市手をつなぐ育成会 組織体制

本部役員		
会 長	塩崎 政江	前 前橋市教育長
副会長	畔上 猛	前橋特別支援学校長
副会長	福田 隆一	特別支援教育担当校長
副会長	茂木 厚志	まほろ施設長
副会長	関口 純子	こころ保護者
常任理事	福田 浩	群大附属特別支援学校副校長
常任理事	箱田 光泰	光明園施設長
常任理事	今瀬 俊哉	前橋市社協障害福祉課長
常任理事	笠原 秀樹	みんなの店事務局長
常任理事	中山 さち江	ぴいす保護者
常任理事	高原 まちこ	わの会 代表代理
常任理事	井上 秀洋	元 県障害政策課長
常任理事	吉澤 守和	前橋市PTA連合会顧問
常任理事	片貝 優子	前橋特別支援学校教諭
事務局長	前川 知三	星の家管理者

顧 問	太田 隆也	元 会長
顧 問	原澤 正光	前 会長

監 事	飯島 琴美	かけはし職員
監 事	都丸 利子	恵の園支援者

事務局

事務局常任委員		
事務局長	前川 知三	星の家管理者
特別補佐	佐藤 博之	元 市教育委員会教育長
書 記	丸山千恵子	アシスト前橋保護者
書 記	大島 佳織	麦わら屋保護者
会 計	阿部 尚子	なかま保護者
会 計	廣瀬 明美	とらっぱ保護者
委 員	高山 由貴	らいず保護者
委 員	高橋まさ子	スタジオフーガ保護者
委 員	柳澤 美樹	リーフ保護者

事務局協力員		
協力員	石井 裕美	元市P連役員
協力員	石橋 満加	元市P連役員
協力員	井上千恵美	元市P連役員
協力員	入船 香織	元市P連役員
協力員	岡田 高明	歯科医師
協力員	小澤 幸信	元市P連役員
協力員	狩野 泰弘	市P連会長
協力員	北川 裕子	元PTA役員
協力員	小崎 昭一	元市生涯学習課長
協力員	小鮒 美幸	元市P連役員
協力員	塩原 大輔	市P連副会長
協力員	津久井春佳	元市P連役員
協力員	松本 英里	元市P連役員
協力員	三森 和也	市議
協力員	矢代 久美	元市P連役員

令和6年度 前橋市手をつなぐ育成会理事名簿

		施 設 名	施 設 長			保 護 者 会 名	代 表
入 所 ・ 通 所 施 設 長	1	赤城野荘	深津了寛	入 所 ・ 通 所 施 設 保 護 者 代 表 ・ P T A 代 表	1	赤城野荘保護者会	佐々木宏
	2	たんぼぼホーム	村山良明		2	ルンビニー苑保護者会	高岸 哲
	3	ルンビニー苑	青木利治		3	光明園保護者会	藤崎クルミ
	4	光明園	箱田光泰		4	たんぼぼ学園保護者会	岡村悦子
	5	たんぼぼ学園	菊池賢二		5	まほろ家族会	二見 敦
	6	まほろ	茂木厚志		6	らいず家族会	笠原健吾
	7	らいず	中島 穰		7	サニーズマーケット家族会	船津久美
	8	サニーズマーケット	石倉敦也		8	こがね荘保護者会	高橋 勇
	9	こがね荘	山崎貴司		9	ゆずりは後援会	楨田秀行
	10	アシスト前橋	柳澤 努		10	菜の花後援会	渡辺尚美
	11	と も	亀田好子		11	あい家族会	田部井善江
	12	ワークハウストリーム	中原 泉		12	なかま家族会	湊柳裕子
	13	とらっぱ	赤見正子		13	レオナルド・ダ・ヴィンチ牧場保護者会	福島えつ子
	14	ぴいす	新井 亘		14	こころ地域活動支援センター保護者会	
	15	わーくはうすすてっぷ	坂柳幸子		15	こころ就労継続支援B型保護者会	
	16	ゆずりは	関根安子		16	こころ生活介護保護者会	内山順一
	17	菜の花	小淵久徳		17	地域活動支援センターおおご保護者会	三川 明
	18	こせら	諸岡るり子		18	前橋特別支援学校PTA	飯島千尋
	19	なかま	井上秀洋		19	群大附属特別支援学校理事	中村麻奈美
	20	すずしろ	角田登代美		20	前橋高等特別支援学校PTA	星野優子
	21	レオナルド・ダ・ヴィンチ牧場	山口裕通				
	22	はーとわーく	山本知子				
	23	ゆーハウス前橋	飯塚政男			団 体 代 表	
	24	麦わら屋	小野介也	団 体 代 表	1	わ の 会	高梨珪子
	25	こころ地域活動支援センター	今瀬俊哉		2	ODORU-KAI	高梨京子
	26	こころ就労継続支援B型	山口 弘		3	フライングディスククラブ	大塚哲子
	27	こころ生活介護	金井一憲		4	群馬ゆうあい陸上クラブ	石川 誠
	28	地域活動支援センターおおご	廣田信哉		5	放課後充実委員会	高野辺由美子
	29	地域活動支援センターかすかわ	木村雅幸				
	30	地域活動支援センターみやぎ	横川麻紀				
	31	地域活動支援センターふじみ	須藤陽子				
学 校 長	1	前橋特別支援学校長	畔上 猛	学 校 長 ・ 教 諭	6	校長会特別支援教育担当校長(箱田中)	小池英雄
	2	群大附属特別支援学校長	木山慶子		7	校長会特別支援教育担当校長(みずき中)	青木美紀夫
	3	若葉高等学園学校長	大出浩司		8	特別支援教育主任会 小会長(大胡東小)	松澤浩治
	4	校長会特別支援教育担当校長(城南小)	福田隆一		9	特別支援教育主任会 中会長(桂萱中)	金子 登
	5	校長会特別支援教育担当校長(白川小)	関 稔				
本 部 役 員							
○組織体制(案)に掲載の「本部役員」15名を理事とし、理事会構成員とする。 (内、6名は上記の一般理事と重複)							
令和6年度 理事総数 74名 [施設長等31名、保護者会長等20名、団体代表5名、学校代表9名、本部役員15名(6名重複)]							

令和6年度 事業計画

○はじめに

新型コロナが昨年5月に5類の感染症に変更されたこともあり、徐々に以前の行事を再開しつつあります。一定の感染対策は引き続き行ないながら、対面形式ならではの良さを実感できるような行事を開催いたします。

一方で、この数年で学んだオンライン併用の有用性等については、そのシステムは可能な範囲で維持し、より多くの方に大切な情報を届けるとともに、様々な交流のあり方を拡げていけるような取組を行っていきます。

(1) 啓発事業

①会報の発行

年間3～4回を目標に発行

全会員及び関係機関に配布

各学校・施設の紹介や行政の動向等情報をお伝えします。

②インターネットの活用

ホームページ等にて本会の紹介や、障害のある方への教育・福祉等の様々な支援体制の現状等について、情報発信や情報交換を行います。

(ホームページアドレス)

[http:// m-teotunagu.moo. jp/](http://m-teotunagu.moo.jp/)

(メールアドレス)

[info@m-teotunagu.moo. jp](mailto:info@m-teotunagu.moo.jp)

③知的障害者福祉月間記念行事（福祉パレード）への参加

9 / 1 0 (火)実施予定。今年度は幹事団体ではありませんが、積極的に協力して参加いたします。

④手をつなぐ作品展 市教育委員会生涯学習課、社会福祉協議会、みんなの店との共催。公民館行事等に併せて開催するなど、開催地域の要望をふまえながら、地元密着型スタイルでの開催を推進します。

◎オープニングフェスタ 6/22(土) 12 : 00-15 : 00

前橋市総合福祉会館インナースクエアにて開催(別紙参照)

⑤のびゆく子どもの集いへの参加 各地域で行われる行事に参加して、障害のある方の作品や、本会の活動を紹介していきます。

(5/12 桂萱地区 5/19 富士見地区 参加)

(2) 研修事業

①研修会等への参加・サテライト会場の設置と意見交換

- ・群馬県手をつなぐ育成会大会（太田大会）8 / 2 (金)

メイン会場は、平日の午後開催で、参加が難しい方が多いことが想定されますので、別の日に前橋市内のサテライト会場を設置して、多くの方にご覧いただくとともに、独自の交流も行えるような会場開催を目指します。

◎前橋サテライト会場8/6(火) 10 : 00-12 : 00

- ・関東甲信越ブロック大会(新潟県) 9 / 2 8 (土)
- ・全国大会(秋田県) 10/12 (土) ～ 13(日)

※各大会への参加を促し、先進地の取組み等を学ぶ機会を持ちます。

②委託事業による研修等

- 県育成会「レクリエーション活動等推進事業」の受託開催
(今年度受託希望事業)
 - ・ゆうあいサークル(親子体験活動)
 - ・料理教室
 - ・家族教室／親なきあと相談会

③地域生活勉強会

- ・地域生活を支えていくための社会資源の整備や制度づくりなどについて学び、意見交換を行います。
- ・中学校の特別支援学級の保護者向けの勉強会を開催し、高等特別支援学校や発達障害を受け入れている高校等の取り組みについて学ぶ機会をもちます。(夏休み中の平日開催で検討:教員への参加も呼びかけ)

④年金学習会

全育連の DVD 及び資料を活用して、特別支援学校等での出前講座を行います。

(3) 団体等の活動費助成

①保護者会等活動助成・団体組織活動助成

本人たちの余暇活動(休日や夜間)や、各施設の保護者会・家族会活動の充実を目的に助成します。

②学校関係活動助成

前橋市特別支援教育主任会の活動への助成
市内特別支援学級・特別支援学校事業等への助成

(4) 関係機関・団体との連携、行政への要望活動

関係機関、自立支援協議会、施設・作業所保護者会等との連携を強化、意見交換や課題分析、ニーズの集約などを行い、必要に応じて市に対し意見要望等を行っていきます。(別紙:「意見・要望書」参照)

(5) 地域生活支援事業

①保護者会等交流会

施設・作業所保護者会、特別支援学校PTA等の交流会を開催します。
年2回程度の開催を目指します。

②障害福祉先進地域の施設見学等

- ・本年度4月に新設された「こころ」等への見学を予定

③権利擁護や相談支援体制を整備

④本人部会結成及び活動の支援

⑤群馬県知的障害児者生活サポート協会総合補償制度への加入促進

⑥おしゃべり交流会の開催

前橋市総合福祉会館にて月1回開催(概ね第2火曜日)
テーマを決めて共に学び、また日頃感じていることを、気軽に話して、共感できる時間を持ちます。

⑦本人レクリエーション(ボウリング大会等)

県生活サポート協会の支部支援活動助成を申請して実施します。

令和6年度 会計予算

1. 収入の部 (単位/円)

	項目	令和6年度予算額	備考
	繰越金	156,826	前年度より
	会費	1,350,000	個人会費、団体会費
	補助金等	627,000	市補助金43万2千、県育成会委託事業18万、県サポート協会1万5千
	雑収入	1,000	利子等
	特別会計繰入金収入	0	
	計	2,134,826	

2. 支出の部 (単位/円)

	項目	令和6年度予算額	備考
事業費	会報発行	300,000	年4回(印刷、郵送費等)
	保護者会等活動助成	270,000	申請により助成
	学校関係活動助成	100,000	特別支援教育主任会等補助 特別支援学級・特別支援学校事業等助成
	団体組織活動助成	100,000	申請により助成
	委託事業費	180,000	ゆうあいサークル、料理教室、家族教室
	研修費	120,000	研修会、県大会参加費、地域生活勉強会等、「手をつなぐ」購読料
	地域生活支援事業	120,000	手をつなぐ作品展活動費等、ボウリング大会
事務費	会議費	110,000	常任委員会会議等
	需用費	160,000	事務所家賃、光熱費、封筒、コピー用紙、インク代等
	通信費	80,000	切手代、インターネット接続料、携帯電話利用料
	交通費	250,000	常任委員の行動旅費
	備品購入費	30,000	備品、修理費
その他	負担金	278,000	県育成会、市社協、福祉パレード、相談員連協会費
	雑費	20,000	慶弔費等
	予備費	6,826	
	特別会計繰入金支出	10,000	
	計	2,134,826	

令和6年度 特別会計予算

1. 収入の部 (単位/円)

項目	金額	備考
繰越金	362,142	地域生活支援事業等準備金
本会計繰入金収入	10,000	地域生活支援事業等準備金積立
計	372,142	

2. 支出の部 (単位/円)

項目	金額	備考
本会計繰入金支出	0	
計	0	

令和6年度 市内協力学校長

		学 校 名	校 長			学 校 名	校 長
市 内 小 学 校 長	1	桃井小	山中茂樹	市 内 小 学 校 長	34	大室小	中村孝幸
	2	中川小	日向 聡		35	二之宮小	関口 修
	3	敷島小	中村寛基		36	筑井小	堀込 裕
	4	城南小	福田隆一		37	大胡小	新井正樹
	5	城東小	藤井麻里		38	大胡東小	宮崎俊一
	6	若宮小	荻原祥匡		39	滝窪小	浜岡弥寿子
	7	天川小	吉野雄一郎		40	宮城小	大友りえ子
	8	岩神小	松本敏樹		41	粕川小	西田知子
	9	広瀬小	新井 寿		42	月田小	熊谷崇久
	10	山王小	徳永美恵子		43	原小	鈴木義昭
	11	わかば小	大塚朋子	市 内 中 学 校 長	44	時沢小	埴田 剛
	12	上川淵小	須藤佳津之		45	石井小	柳澤洋子
	13	下川淵小	高橋志保		46	白川小	関 稔
	14	桂萱小	野村 徹		1	第一中	都所幸直
	15	桃木小	岩井正昭		2	みずき中	青木美紀夫
	16	桂萱東小	高橋 亨		3	第三中	齊藤秀夫
	17	桃瀬小	板橋 均		4	第五中	荒井 学
	18	芳賀小	小嶋 尚		5	第六中	相原吉次
	19	総社小	萩原英樹		6	第七中	内山 崇
	20	勝山小	新井信男		7	明桜中	古暮清二
	21	元総社小	櫻井 誠		8	桂萱中	荻野雅志
	22	元総社南小	畠中保忠		9	芳賀中	藤井規裕
	23	元総社北小	藤本 修		10	元総社中	平澤英夫
	24	東 小	土田かほる		11	東中	後藤文博
	25	大利根小	阿久津 一		12	箱田中	小池英雄
	26	新田小	目黒 徹		13	南橘中	福田博之
	27	細井小	早川洋一郎		14	鎌倉中	金子恵一
	28	桃川小	中澤 弘		15	木瀬中	本間淳彦
	29	荒牧小	佐藤和彦		16	荒砥中	野尻 努
	30	清里小	岩崎琢郎		17	大胡中	新免 誠
	31	永明小	日野行裕		18	宮城中	赤石和男
	32	駒形小	高柳信道		19	粕川中	三上浩一
	33	荒子小	吉田晶子		20	富士見中	小池秀明

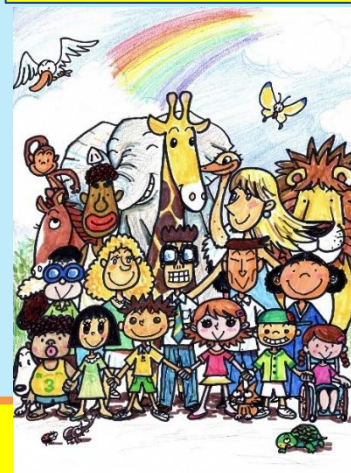
障がい者理解のための前橋市内巡回作品・活動写真展

市役所・公民館・第三・五コミセン・総合福祉会館で開催

地域の学校や障害福祉事業所等の参加もお待ちしております

- | | |
|----------------|--------|
| ・ 6月22日～7月 1日 | 総合福祉会館 |
| ・ 7月 3日～7月 8日 | 第三コミセン |
| ・ 7月10日～7月22日 | 中央公民館 |
| ・ 7月24日～8月 5日 | 下川淵公民館 |
| ・ 8月 7日～ 8月19日 | 第五コミセン |
| ・ 8月21日～9月 8日 | 上川淵公民館 |
| ・ 9月10日～9月16日 | 市役所1階 |
| ・ 9月18日～9月30日 | 桂萱公民館 |
| ・ 10月2日～10月14日 | 永明公民館 |
| ・ 10月16日～11月4日 | 大胡公民館 |
| ・ 11月6日～11月18日 | 元総社公民館 |
| ・ 11月20日～12月2日 | 清里公民館 |
| ・ 12月4日～12月16日 | 芳賀公民館 |
| ・ 12月18日～1月6日 | 東公民館 |
| ・ 1月 8日～ 1月14日 | 南橘公民館 |
| ・ 1月16日～1月28日 | 宮城公民館 |
| ・ 1月30日～2月11日 | 総社公民館 |
| ・ 2月13日～2月25日 | 富士見公民館 |
| ・ 2月27日～3月11日 | 粕川公民館 |
| ・ 3月13日～3月25日 | 城南公民館 |

令和六年度 手をつなぐ作品展



主催：前橋市手をつなぐ育成会

共催：前橋市社会福祉協議会・一般社団法人みんなの店・前橋市・前橋市教育委員会

協力：民生委員児童委員連絡協議会

問い合わせ（手をつなぐ育成会事務局）：080-7744-4300

令和6年度手をつなぐ作品展 スタートフェスタ



障害のあるなしにかかわらず、みんなで一緒に
楽しみましょう

6月22日（土）12：20～

前橋市総合福祉会館 1階インナースクエア他
(前橋市日吉町2-17-10)

(12：00～ ドラムサークルによるプレオープニング)

12：20～ オープニング「わの会」による合唱

12：40～ あいさつ

13：00～15：00

①ワークショップ：大きな紙に好きな絵を描こう！

けん玉やフリスビーを作って遊ぼう！

ドラムをたたいてリズムを楽しもう！



その他、参加できる楽しいイベントたくさん(裏面に詳細)

②物品販売 (障害のある方の作業製品や中学生が育てた玉ねぎ等)

③市内の福祉施設・学校等紹介ビデオ放映

④手をつなぐ作品展

障害者が製作した作品・手をつなぐ育成会活動写真展示

中之条町手をつなぐ育成会会員の作品も展示します

スタートフェスタ終了後、7月1日まで展示します



入場無料 どなたでも参加できます

主催：前橋市手をつなぐ育成会

共催：前橋市社会福祉協議会

一般社団法人みんなの店

前橋市・前橋市教育委員会

協力：前橋市民生委員児童委員連絡協議会

中之条町手をつなぐ育成会

前橋市元総社中学校

問い合わせ先：080-3128-5522



12:00
~
12:10

ドラムサークル・プレオープニング

総合福祉会館1階 インナースクエア
スマイルビート13:30
~
15:00

ドラムサークル体験

小さなお子様からシニア世代まで、国籍・障害・音楽の経験
を問わず、だれでも楽しめる打楽器体験です。アフリカ・キューバなど
世界の太鼓を
たたいて遊ぼう!13:00
~
15:00

ワークショップブース

総合福祉会館1階 インナースクエア

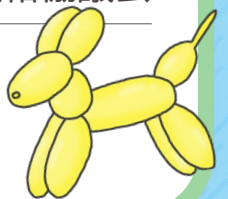
紙コップで
けん玉・フリスビーづくり

前橋市 手をつなぐ育成会

紙コップを使ったけん玉づくりや、
紙皿を使ったフリスビーづくりを体
験しよう!

バルーンアート

前橋市 子ども会育成団体連絡協議会

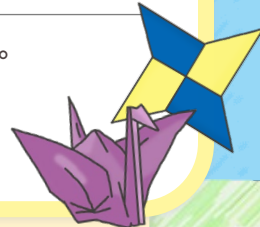
なが〜いふうせんが色んな形に
変化するバルーンアート。
みんなで一緒に作ってみませんか?点字アート体験
七夕飾りをつくろう

前橋点訳サークル「むつみの会」

実際に点字に触れながら、点字器を
使って凸を作る体験できます。点字
に願いをこめて、七夕に飾ろう!

折り紙アート

前橋市 ボランティア団体連絡協議会

誰でも簡単に折れて楽しめる折り紙。
こまやしゅりけんなど昔なつかしい
作ってあそべる折り紙がたくさん!

カラーアート

大きな紙にいろんな色で自由に
好きな絵を描こう!

前橋市手をつなぐ育成会は知的障害のある方やその家族・支援者の会です。

前橋市手をつなぐ育成会 (令和6年度)

「おしゃべり交流会」

日々の暮らしで疑問に感じていること、

将来への夢や不安な心など気楽にお話してみませんか？



本会が、ほぼ毎月1回開催している「おしゃべり交流会」をご存じですか？ 毎月、様々なテーマについて、担当者が持ってきた資料を見たり、提案などを聞きながら、思うことをぶつけ合ったり、それをきっかけに日頃抱えたりしていることを語り合ったりする場として始めた、気楽なおしゃべり会です。

みんなで本音をぶつけ合い、溜めてきた思いを吐き出してしましましょう。

興味あるテーマの時だけでOKです。みなさんと一緒に楽しくおしゃべりをしに来てください(^)/

時 間 10:00~12:00

会 場 前橋市総合福祉会館内（前橋市日吉町）

(6月~12月版)

実施日	テーマ、概 要	
6/11 (火)	「私たちの街の障害福祉」市障害福祉課の皆さんと一緒に、前橋市の障害福祉について、思っていることをぶっちゃけトークをしましょう！	第1会議室 (3F)
7/9 (火)	「夏休み オススメスポット特集！ (^)/」 あんまり教えたくはないけれど、こっそりこっそりの穴場 そ〜っと、ここだけで、おしえてほしいな〜、(^;)	第1会議室 (3F)
8/6 (火)	「群馬県手をつなぐ育成会大会 サテライト会場」太田で 8/2 に行われる大会ですが、直接参加が難しいため、大会の記録ビデオを視聴しながら、太田で頑張っている皆さんの姿や思いを受けとめ、お互いの感想を自由に語り合いながら、自分たちのパワーにしよう！という企画です。	第1会議室 (3F)
8/21 (水)	「中学校卒業後の進路について」中学校の特別支援学級や特別支援学校の中等部在籍の皆さん向けの勉強会です。現場職員や体験者から、現状について生の声を聴かせてもらえる機会を持ちます。(後日詳細は発表)	社会適応訓練室 (2F)
9/17 (火)	「みんなで書こう！『ぐんまちゃん安心ノート』」安心ノート、皆さん記入できていますか？ 実際に皆さんと一緒に書き込みながら、完成し活用するためのヒントを考えましょう！	第1会議室 (3F)
10/8 (火)	「親なきあとの準備、どこまで始めていますか？」後見制度の現状や使い方、それ以外のお金の管理など、親が支援することが難しくなった時のこと、誰にどう託せば良いのでしょうか。専門家と一緒に考えましょう。	第1会議室 (3F)
11/12 (火)	「健康を守る！」(拡大版実施予定) 日々一番大切に、と心がけながらも、健診、通院、食生活、運動、今のままで良いのか、悩みは尽きないのではないですか？現場で活躍する医療関係者を講師に迎え、講演会を実施します(後日詳細な案内を配布します。)	第1会議室 (3F)
12/10 (火)	「知っておきたいグループホームのいま」制度も増え、運営主体も多様化し、市内にホームの設置数もかなり増えてきました。でも将来を託せる安心感も増加しているのでしょうか？現状について、皆さんと一緒に考えましょう。	第4会議室 (3F)

問い合わせ・申し込み先①：メールアドレス (出来るだけこちらにお願いします)

info@m-teotunagu.moo.jp



※お申し込み頂いてない方でも、飛び入り参加は大歓迎です。当日急に予定が空いたというときも、気軽にお立ち寄りください。(ただし資料が不足してしまう場合もありますのでご容赦下さい)